

平成 23 年 3 月 29 日

お取引先各位

秋田プライウッド株式会社
代表取締役社長 井上篤博

東北地方・太平洋沖地震につきまして

このたびの大震災により被害を受けられた多くの皆様に心からお見舞いを申し上げます。

先にご案内しました通り、当社では J A S 国産針葉樹構造用合板(F☆☆☆☆)をエンドユーザーの皆様へ安定的に供給できますよう、全社一丸となりフル生産を継続しております。秋田県では工場を運営するために必要な電力・燃料の供給に問題はなく、各種原材料の確保にも支障はございません。

被災地では仮設住宅の建築も順次進められておりますが、復興資材と位置づけられ供給が急務である J A S 国産針葉樹構造用合板 (F☆☆☆☆) を、今後も全力を挙げて生産してまいります。

震災の復興と仮設住宅の建築、また国民の生命と安全そして財産を守る優良住宅の建築には、シックハウス等が問題となる低品質な非 J A S 合板等の使用を控え、J A S 国産針葉樹構造用合板 (F☆☆☆☆) をご使用いただきますようお願い申し上げます。



J A S 国産針葉樹構造用合板 (9mm・12mm)
(向浜第 1 工場 夜勤分生産量)



J A S 国産針葉樹構造用合板 (24mm・28mm)
(向浜第 2 工場 約 1 日分生産量)